

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成 30 年度第 2 回 岩舟地域会議
開催日時	平成 30 年 5 月 23 日 19 時 00 分 開会 21 時 1 分 閉会
開催場所	岩舟総合支所 会議室棟 第 1 会議室
出席者氏名	須藤満雄、海老沼圭子、斉藤栄吉、櫻井ナミ子、佐山耕基、寺内正市、中田身和、真瀬孝、安藤芳雄、高久厚子、五十畑賀章、相良香津子、瀬下敏明 以上 13 名
欠席者氏名	安藤芳雄、小倉久緒、田中正太郎
事務局職員職氏名	岩舟地域づくり推進課長 岩崎充、係長 中田与志人、主事 竹山仁人 以上 3 名
その他出席者等	公共施設再編課 海老沼課長補佐、堀江主査
会議事項	(1) 栃木市総合支所複合化基本方針について（報告） (2) 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について (3) その他
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	1 名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◆事務局	1. 開 会 2. あいさつ 安藤会長所用により欠席のため海老沼副会長によるあいさつ及び進行 3. 議事 (1) 栃木市総合支所複合化基本方針について
◆公共施設再編課	《栃木市総合支所複合化基本方針について資料に基づいて説明する》
●委員	各地域で着手する時期は違うが、整備自体はどこも 6 年間という期間を見込んで いるようだが、この 6 年間の具体的なスケジュールはどのようなものか。
◆公共施設再編課	資料 P32 に整備に関する一般的な流れが記載されているが、基本構想の策定、基本計画、基本設計、実施設計、建設工事、旧施設の解体という流れになっており、これらの作業を概ね 6 年前後と考えている。これから地域の意見を汲み取りながら基本計画を策定していく段取りとなっているが、この調整や場所の選定に時間がかかる可能性もある。その場合基本設計や実施設計を短くしていくことを想定しており、作業の進捗状況によって伸びることも短縮することもありうるので、細かいスケジュールまでは現段階でお示しできない。
●委員	例えば都賀と西方にある総合支所を一つに集約するような構想なのか。
◆公共施設再編課	各地域内にある総合支所や公民館を一か所に集約するというもの。
●委員	先程の説明で、児童館などと言っていたが、岩舟地域には現在児童館がない。それを踏まえて補足的に児童館を整備する予定はないのか。

◆公共施設再編課	児童館を所管している子育て支援課では、今後栃木市全体を見て児童館の整備について検討していくはずである。その際に地域からの要望がなければ整備は難しい。そういったことも踏まえて今後児童館の設置基準を検討していかなければならない。
●委員	岩舟地域においても今後設置される可能性はあると考えて良いか。
◆公共施設再編課	可能性はある。ただ、新たに児童館という建物を整備すると、公共施設の再編を進めている現在の方針とは合致しないため、既存の施設の中に児童館機能を加える形になると想定される。
●委員	資料に記載されている旧小野寺研修所だが、今年度解体費の予算がついたという話を聞いたが、今年度中に解体を行うのか。
◆事務局	文化課において解体費の予算を取っているが、地元から残してほしいという要望があり、現在調整中と聞いている。
	(2) 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について
◆事務局	《まちづくり実働組織から提案された事業について、資料に基づいて説明する》
●委員	最近子どもたちを狙った犯罪がニュースに取り上げられることが多い。地域や行政が協力しながら、登下校中の子どもたちを守るための取り組みは是非行いたい。
●委員	既に活動されている方々もいるので、その方たちとの調整が必要。
●副会長	この事業について提案頂いたまちづくり実働組織の方々は、実際に活動をしているボランティアから相談されてこの事業を提案したのか、経緯をご存知の方はいるか。
●委員	静和小学校区と岩舟小学校区のまちづくり実働組織の会長をしているお二人は、それぞれ登下校の見守り活動を行っているので、実際に活動をしている方たちからの要望と思ってよい。提案をしてきた静和小学校区と岩舟小学校区のみで行うとなっては公平性の観点からよくない。行うからには岩舟全域で行うべきだ。
●副会長	これらの事業に関しては、実際に行うことになれば小野寺南・北小学校区にも声を掛けて岩舟全域で行う方がよいだろう。
●委員	ベストに関しては、岩舟小学校区で活動している方々はすでに持っている。小野寺南小学校区では、父兄の方々が私服で行っている。小野寺北小学校区では保護者が学校まで車で送迎しているケースがほとんどで、歩いて登下校をしているのは二地区しかない。このように岩舟地域内においても学校によって状況が違う。静和小学校区の実働組織が提案してきたのは、既に地域の方たちが活動しているので、その活動をより充実させたいという思いからだと思う。こういったことを踏まえうえで公平性を保って事業を行えたら良い。
●副会長	今日この場で結論は出ないと思うが、ある程度の方向性を決めたい。ここまで検討してきた皆さんから活発なご意見の出ていた子どもたちの安全対策については、細部については再度検討し実施する方向で進めたいと思うがどうか。
	《全委員了承》
◆事務局	《地域会議委員より提案された事業について、資料に基づいて説明する》

<p>●副会長</p>	<p>《部会ごとに地域会議委員より提案された地域予算について話し合い》 次回の地域会議で、両部会の案から、来年度の地域予算提案事業の方向性を決めていくので、委員の皆さんにおいては、各自よく検討して次の会議に臨んでもらいたい。</p> <p>(3) その他</p> <p>・財産(土地)の処分について(栃木ウーヴァFC練習場の誘致について)(情報提供)</p>
<p>◆事務局</p>	<p>《資料に基づいて説明する》</p> <p>4. 連絡事項</p> <p>・「岩舟総合運動場遊具設置事業」進捗状況報告</p> <p>5. 閉会</p>